

■天竜川から西側の現状についてのまとめ

空中写真による汀線変化、測量成果による海浜断面変化から

- 侵食**が進行した又は進行している海岸
 - … 浜松五島海岸、浜松篠原海岸、新居海岸
- 堆積**が進行した又は進行している海岸
 - … 浜名港海岸、舞阪海岸、湖西海岸

1962 - 2007



垂直写真の読み取りによる汀線変化図(1962～2007年)

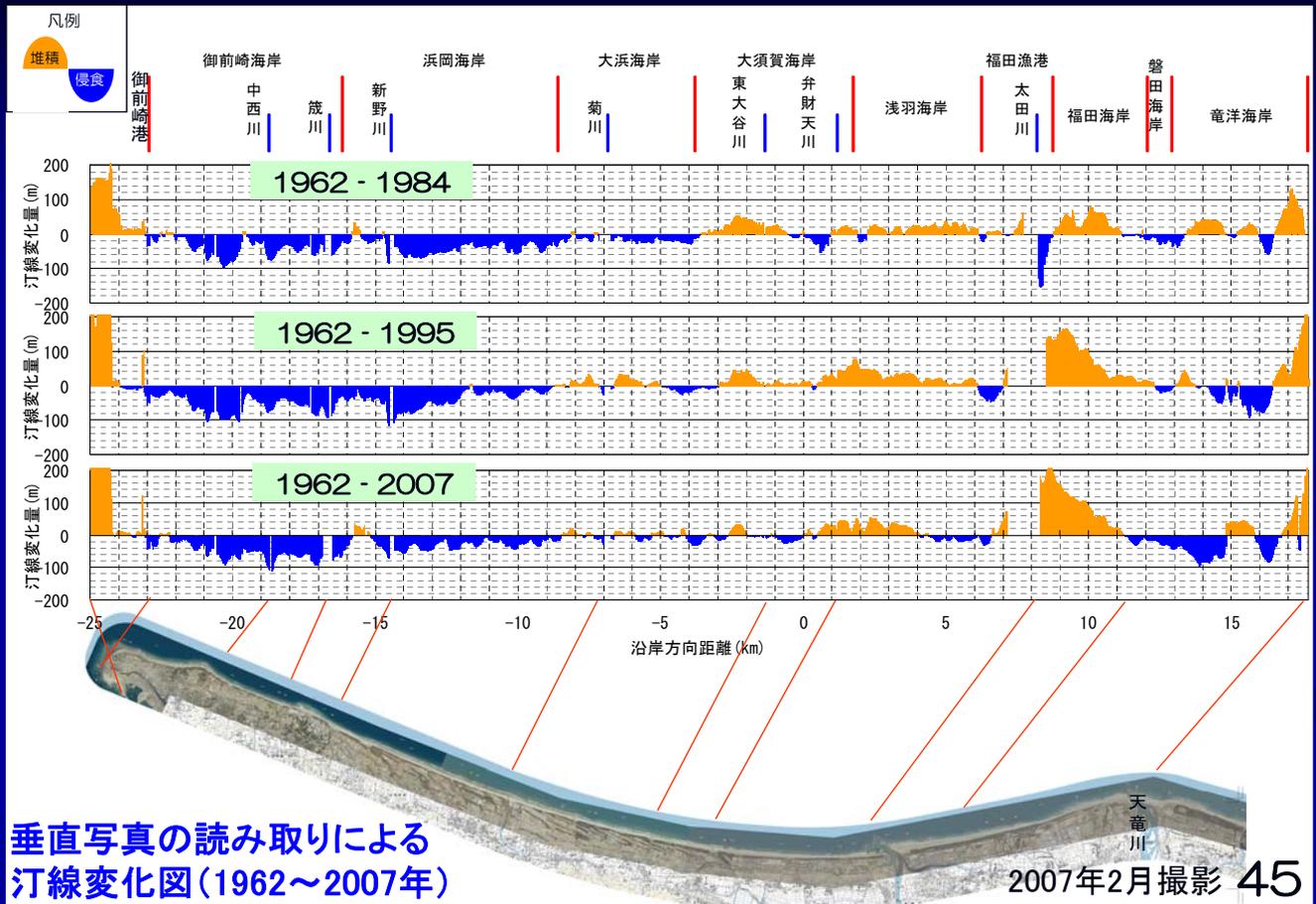
沿岸方向距離 (km)

43

2. 各地先海岸の現状と事業実施状況

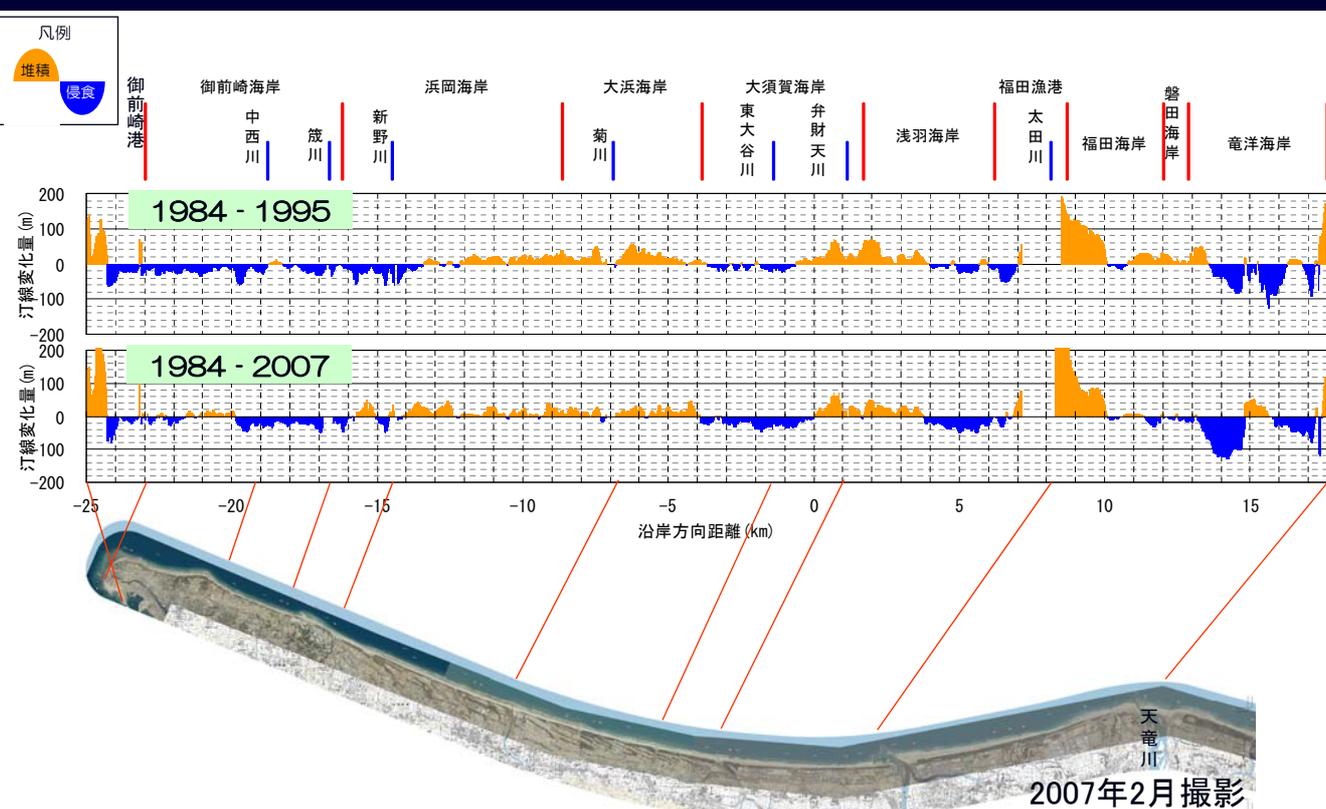
- ・天竜川から東側(御前崎まで)

天竜川以東の長期の汀線変化(1962年基準)



垂直写真の読み取りによる
汀線変化図(1962~2007年)

天竜川以東の中期の汀線変化(1984年基準)



垂直写真の読み取りによる汀線変化図(1984~2007年)

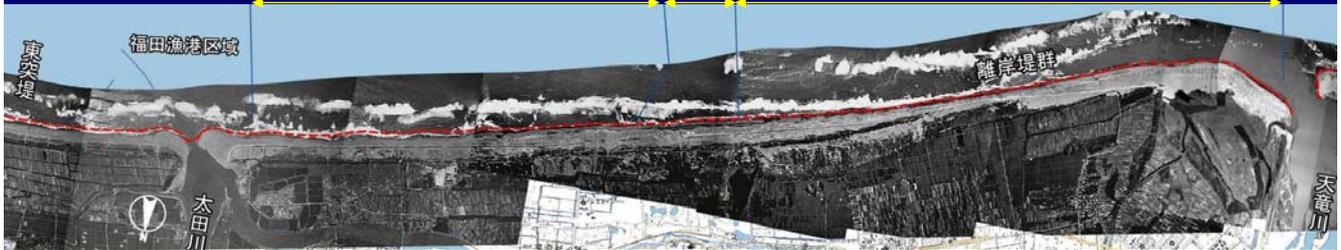
■ 竜洋・磐田・福田海岸の海岸線変化

1962年8月撮影

福田海岸

磐田海岸

竜洋海岸



2007年2月撮影

福田漁港海岸

福田海岸
L=3363m

磐田海岸
L=922m

竜洋海岸
L=4578m

1962時汀線

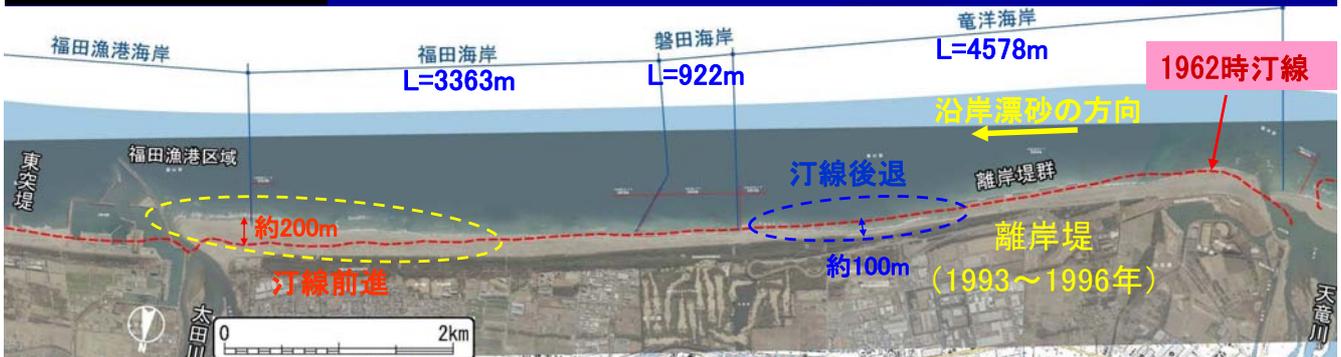
沿岸漂砂の方向

汀線後退

約100m

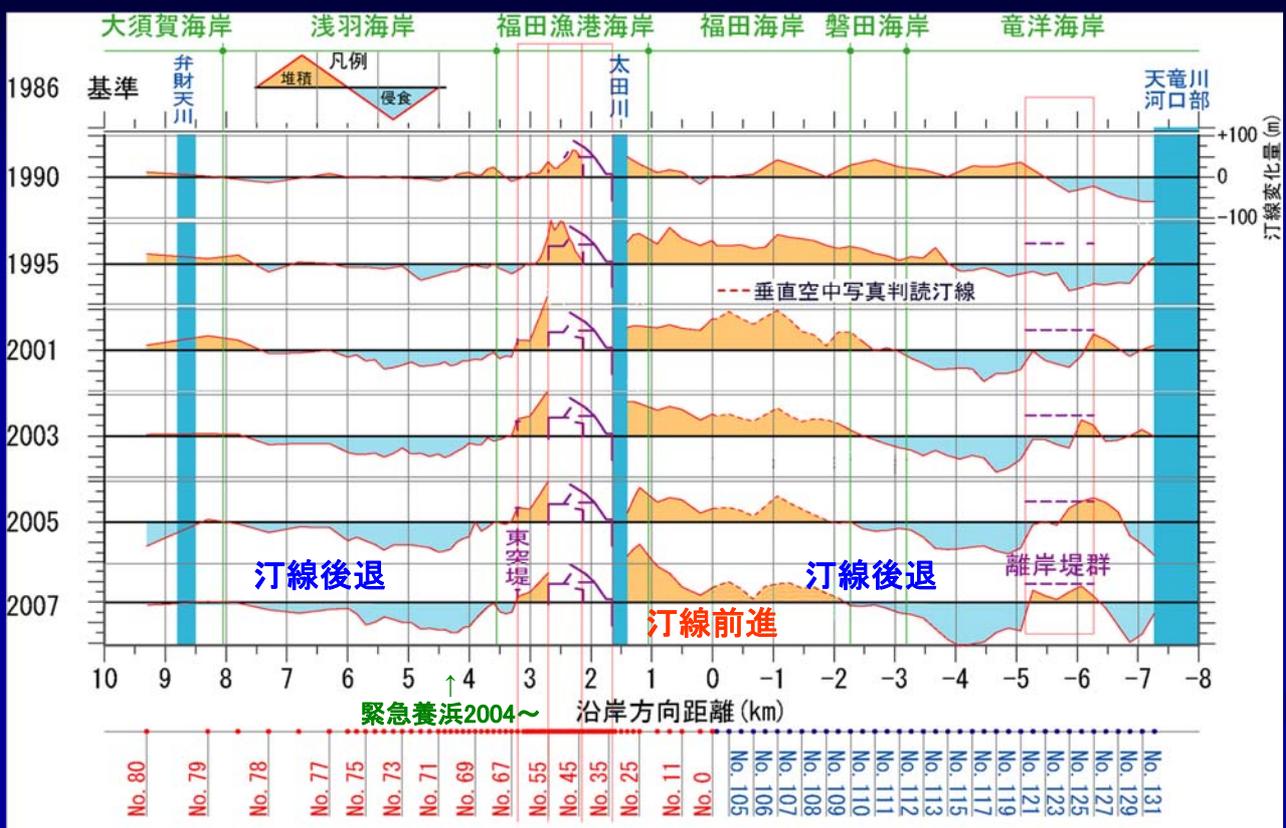
離岸堤群
(1993~1996年)

汀線前進
約200m



49

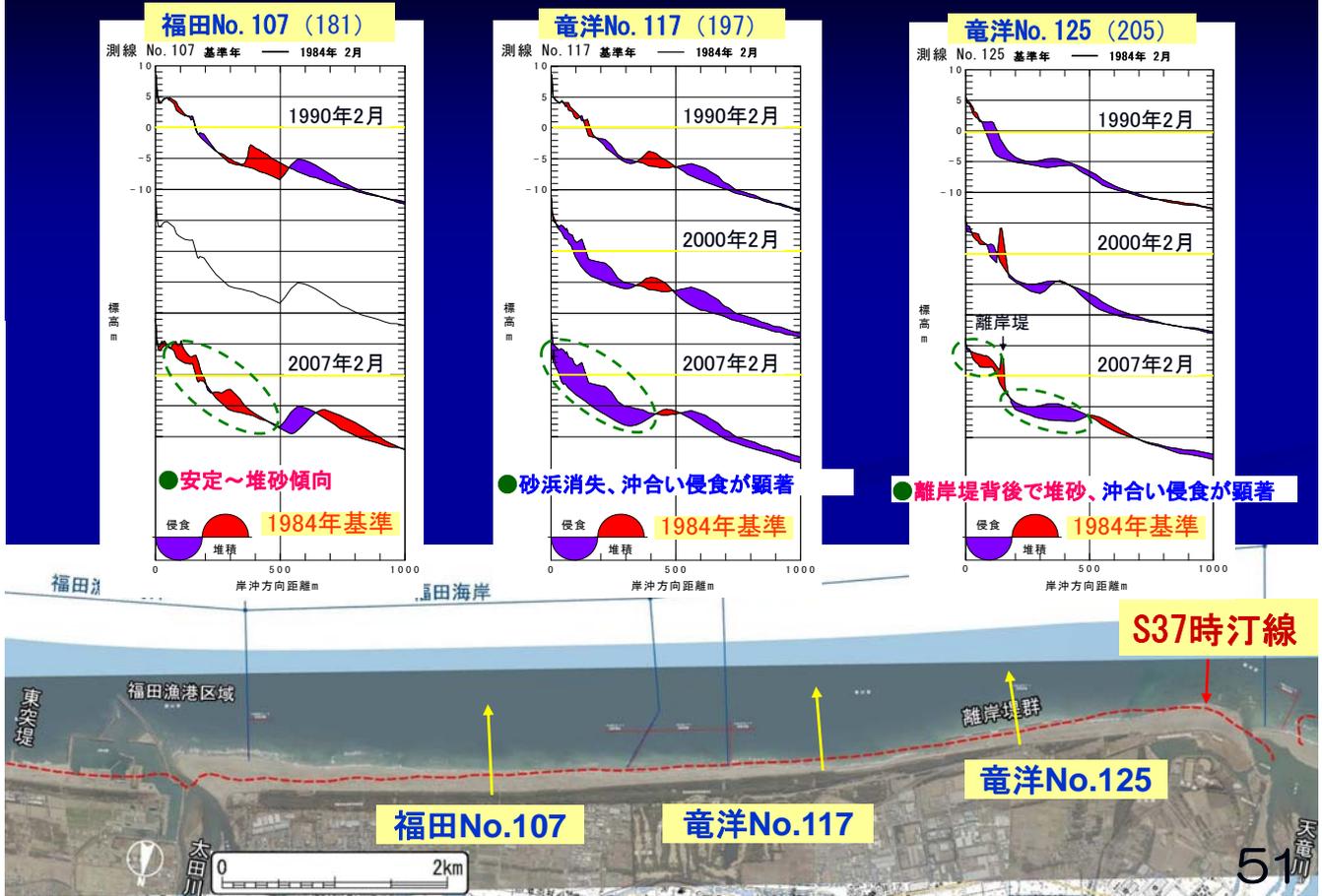
■ 竜洋～浅羽海岸における汀線変化(1986年基準)



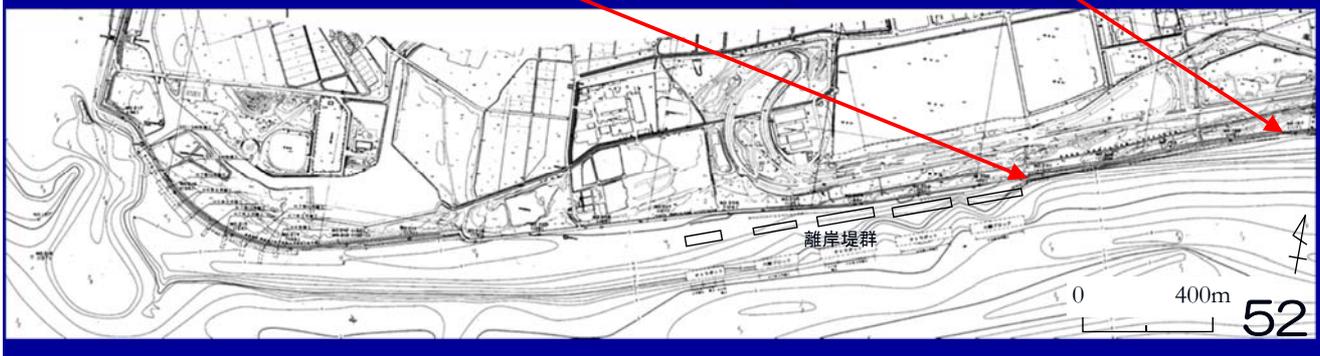
測量成果による汀線変化図(1986～2007年)

50

■ 竜洋・磐田・福田海岸の海浜断面変化



■ 竜洋海岸の災害復旧事業



■ 竜洋海岸の現状



撮影：2007年1月19日

53

■ 竜洋海岸の現状



撮影：2007年1月19日

54

■ 磐田海岸の現状



撮影：2007年1月19日

55

■ 福田海岸の現状



撮影：2007年1月19日

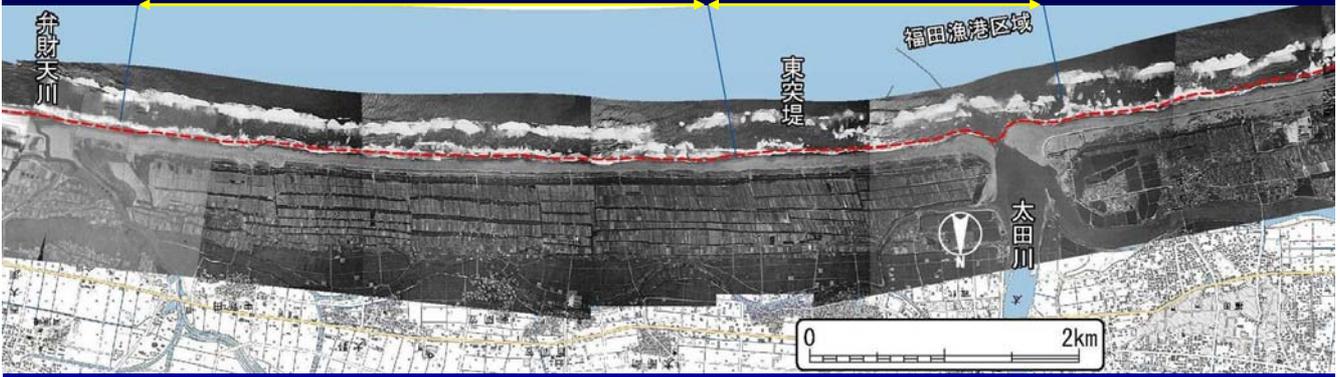
56

福田漁港・浅羽海岸の海岸線変化

1962年8月撮影

浅羽海岸

福田漁港海岸



2007年2月撮影

浅羽海岸
L=4535m

福田漁港海岸
L=1835m

沿岸漂砂の方向



57

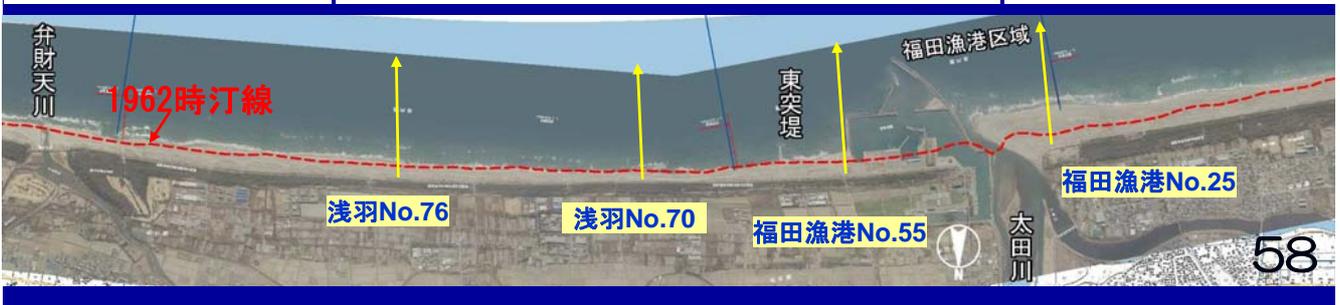
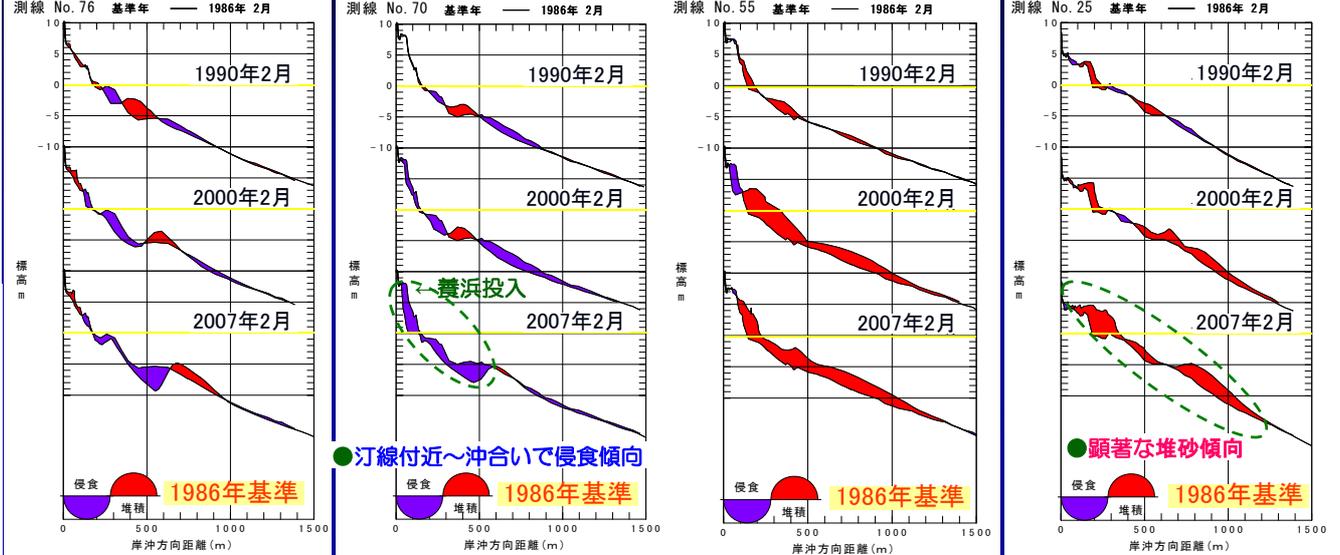
福田漁港・浅羽海岸の海浜断面変化

浅羽No. 76

浅羽No. 70

福田漁港No. 55

福田漁港No. 25

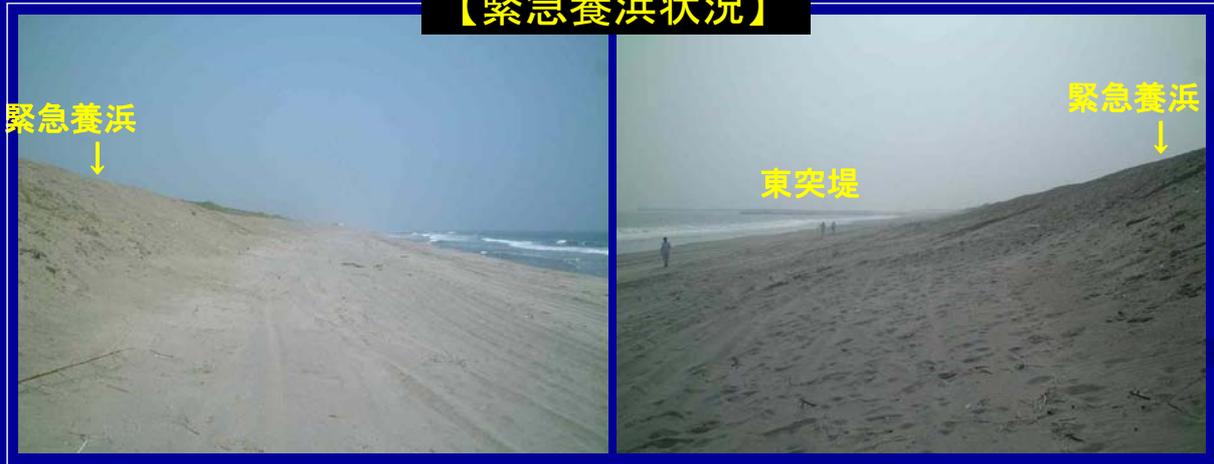


58

■ 浅羽海岸における養浜事業

- ・河川余剰土砂を用いた緊急養浜を実施
(平成17年度1.8万 m^3 、平成18年度1.9万 m^3)
- ・福田漁港の浚渫土砂についても東防波堤の沖合い(浅羽海岸方向)に約5.1万 m^3 /年(1979~2006年)を投入
⇒侵食進行の抑制に寄与

【緊急養浜状況】



平成19年6月撮影 59

■ 福田漁港・浅羽海岸におけるサンドバイパス事業

福田漁港・浅羽海岸 サンドバイパス事業内容
 事業期間:平成15~21年度(供用開始:平成22年度)
 事業内容:サンドバイパス施設(平成22年度~、8万 m^3 /年) 1式

平成19年度事業内容
 事業内容:港外採砂施設 n=1式
 機械設備 n=1式
 細部設計 n=1式

浅羽海岸 L=4, 535m

福田漁港海岸 L=1, 835m

福田漁港

(二) 太田川

圧送管

土砂浚渫場所

土砂排出場所

砂の供給

堆積土砂を採取 (8万 m^3 /年)

沿岸漂砂

ジェットポンプ

排出口イメージ

オーストラリア実施例

サンドバイパスイメージ図

■ 福田漁港海岸の現状



撮影：2007年1月19日

61

■ 浅羽海岸の現状

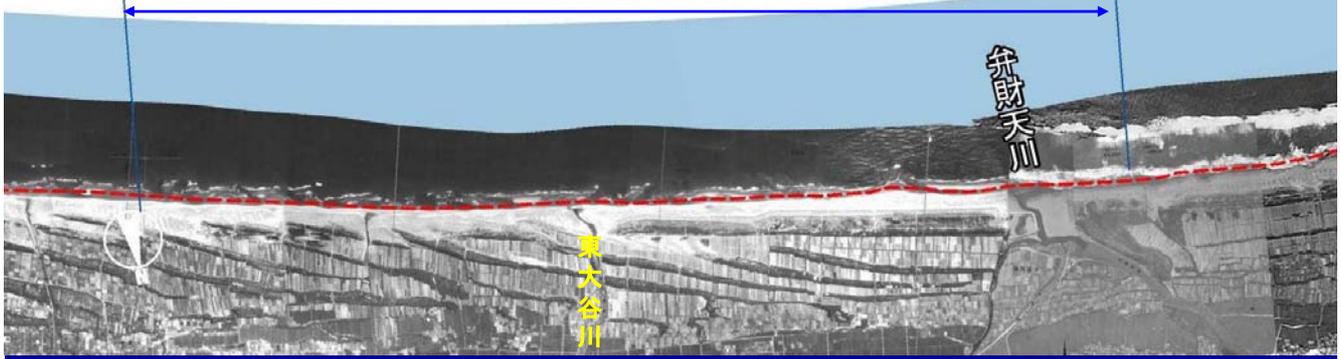


撮影：2007年1月19日 62

大須賀海岸の海岸線変化

1962年2月撮影

大須賀海岸



2007年2月撮影

大須賀海岸

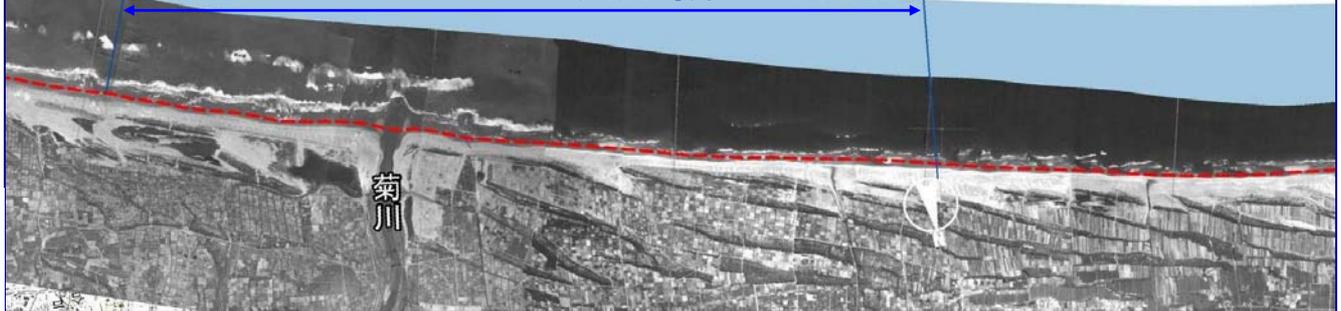
L=5020m



大浜海岸の海岸線変化

1962年2月撮影

大浜海岸



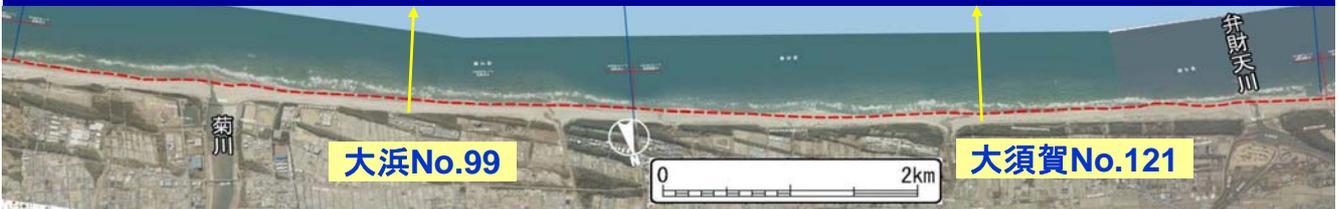
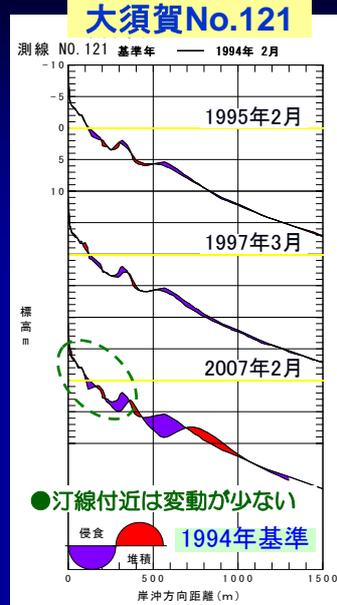
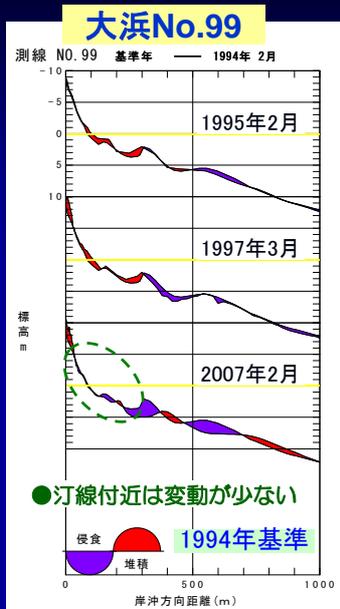
2007年2月撮影

大浜海岸

L=4447m



大須賀海岸・大浜海岸の海浜断面変化



大浜海岸の現状



堤防北側を走る自転車道の状況 撮影：2006年2月10日

■大須賀海岸の現状



撮影：平成19年1月19日

67

■大浜海岸の現状



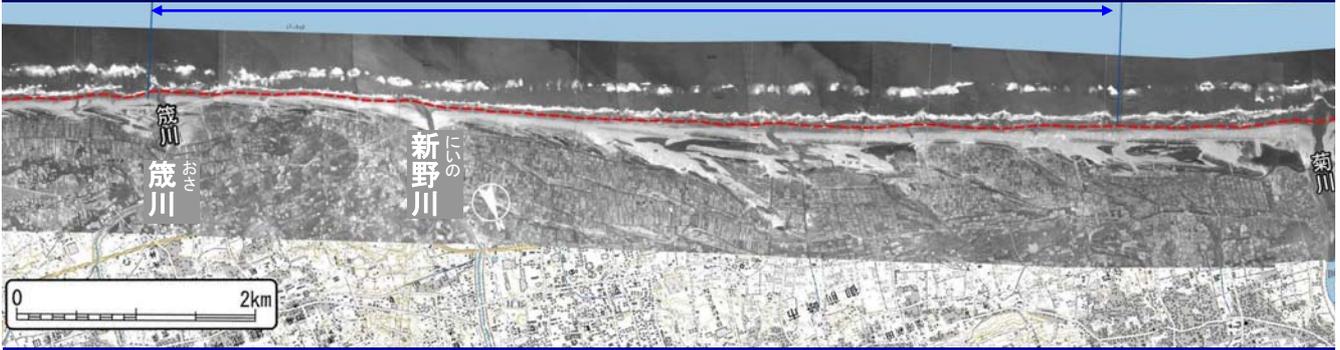
撮影：平成19年1月19日

68

■ 浜岡海岸の海岸線変化

1962年2月撮影

浜岡海岸



2007年2月撮影

浜岡海岸

約100m
後退

L=8344m

1962時汀線



69

■ 浜岡海岸の海岸線変化(新野川～箴川)

1962年2月撮影

浜岡海岸



2007年2月撮影

浜岡海岸

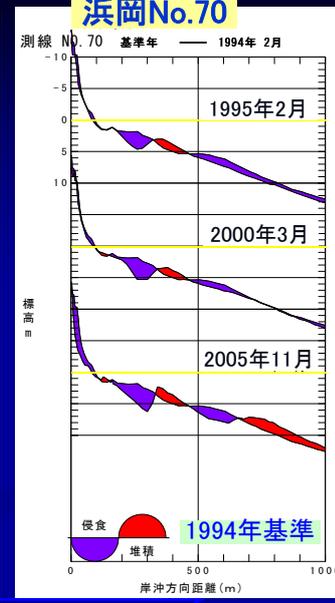
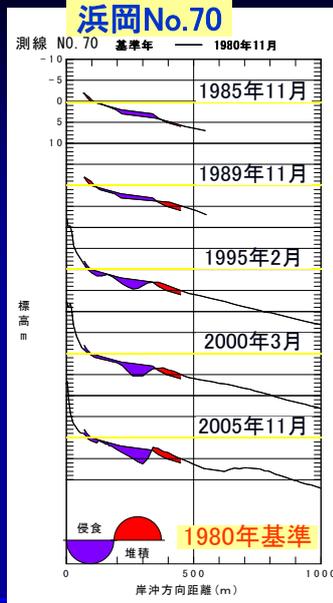
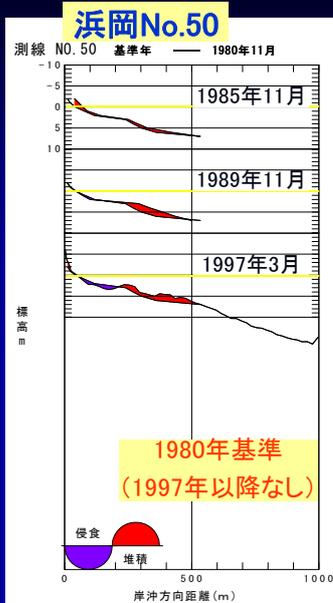
約100m
後退

1962時汀線



70

浜岡海岸の海浜断面変化



浜岡海岸の現状



撮影：平成19年1月31日

■ 浜岡砂丘の現状



堆砂垣

菊川の東に位置する浜岡砂丘 撮影：2006年2月4日

73

■ 浜岡砂丘の現状



消波ブロック

浜岡原子力発電所を望む浜岡海岸の状況 撮影：2006年2月4日

74

■ 浜岡海岸の現状



撮影：平成19年1月31日

■ 御前崎海岸の海岸線変化

1962年2月撮影



2007年2月撮影

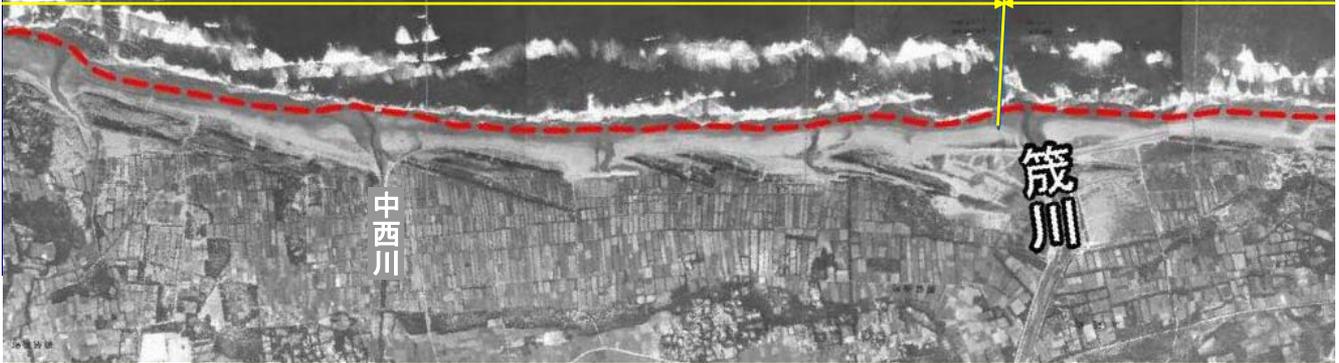


御前崎海岸の海岸線変化(箴川～中西川)

1962年2月撮影

御前崎海岸

浜岡海岸



2007年2月撮影

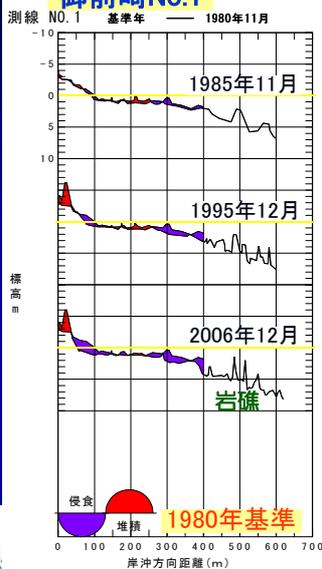
御前崎海岸

浜岡海岸

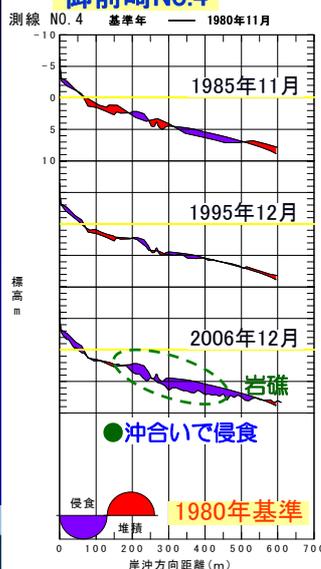


御前崎海岸の海浜断面変化

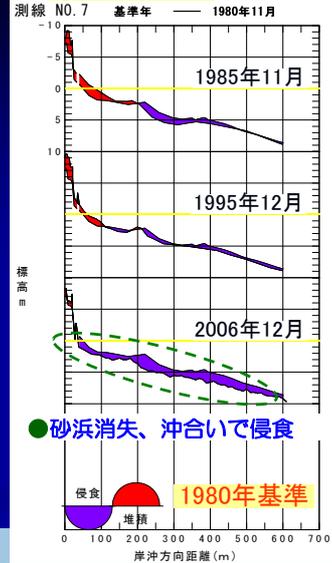
御前崎No.1



御前崎No.4



御前崎No.7



御前崎日向子流



■ 御前崎海岸の現状



撮影：平成19年1月31日

79

■ 御前崎海岸の現状



直立護岸端部に形成された浜崖 撮影：2006年2月4日

80

■ 御前崎海岸の状況



災害復旧工事（防潮堤）の状況 撮影：2006年2月4日

81

■ 御前崎海岸の現状



箴川左岸の状況 撮影：2006年2月4日

82

■ 御前崎海岸の現状



撮影：平成19年1月31日

83

■ 御前崎海岸の現状



撮影：平成19年1月31日

84

■ 天竜川から東側の現状についてのまとめ

空中写真による海岸線変化、測量成果による海浜断面変化から

○ **侵食**が進行した又は進行している海岸

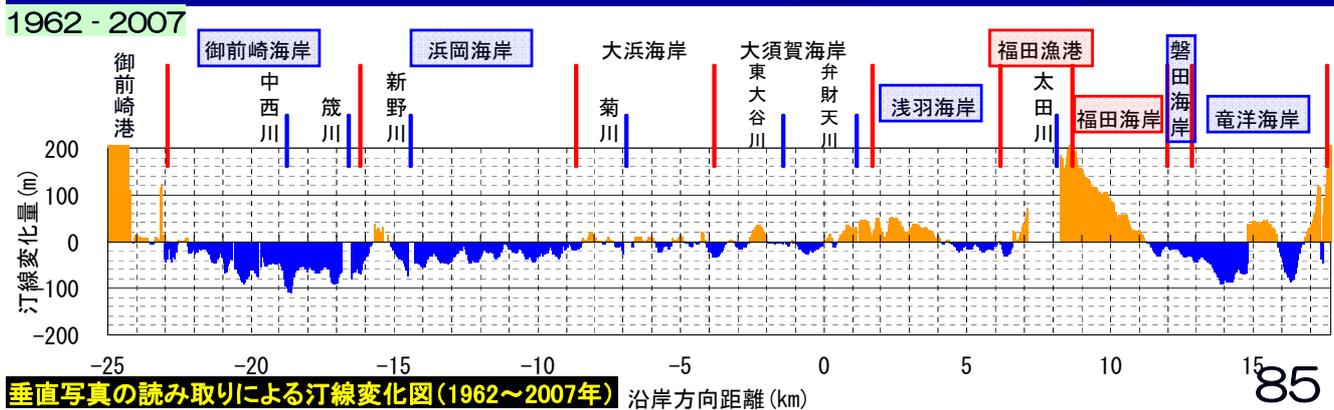
… 竜洋海岸、磐田海岸、浅羽海岸、
浜岡海岸、御前崎海岸

○ **堆積**が進行した又は進行している海岸

… 福田海岸、福田漁港海岸

○ 海浜地形の変化が比較的少ない海岸

… 大須賀海岸、大浜海岸



3. 現状の問題点と今後の検討方針

■現状の問題点

《天竜川から西側(愛知県境まで)》

- ・浜松五島海岸、浜松篠原海岸、新居海岸で**侵食**が進行
 - 浜松五島海岸では、災害復旧事業等(施設復旧、養浜)を実施した
 - 浜松篠原海岸では、侵食対策事業(養浜、離岸堤整備)を実施している
 - 新居海岸では、浜名港海岸の浚渫土砂を用いた養浜を実施した
- ・浜名港海岸の今切口東側導流堤の周辺で土砂の**堆積**が進行
 - 浚渫事業を実施し、掘削した土砂を新居海岸へ養浜した

- 事業効果の検証や海浜地形変化の継続的な観察が必要
- 沿岸漂砂の移動量に不均衡が生じている状態

87

■現状の問題点

《天竜川から東側(御前崎まで)》

- ・竜洋海岸、浅羽海岸、御前崎海岸等で**侵食**が進行
 - 竜洋海岸では、災害復旧事業等(防潮堤整備、離岸堤設置)を実施した
 - 浅羽海岸では、侵食対策事業で福田漁港に周辺に堆積した土砂をバイパスする施設の整備を実施している
 - 御前崎海岸では、災害復旧事業等(防潮堤整備)を実施した
- ・福田漁港海岸、福田海岸では土砂の**堆積**が進行
 - 侵食対策事業で福田漁港に周辺に堆積した土砂をバイパスする施設の整備を実施している

- 砂浜が減少し、堤防護岸が被災している海岸がある
- 事業効果の検証や海浜地形変化の継続的な観察が必要
- 沿岸漂砂の移動量に不均衡が生じている状態

88

■ 今後の検討方針(案)

《天竜川から西側(愛知県境まで)》

- 侵食対策の事業実施区間である浜松篠原海岸、新居海岸を中心に事業効果の検証やモニタリングを継続して実施する
- 浜名港海岸等での余剰堆積土砂の活用の可能性について検討を進める

《天竜川から東側(御前崎まで)》

- 各地先海岸の侵食の要因やメカニズムの分析を実施する(既往の調査結果収集、深淺測量、底質調査)
- 侵食が進行している竜洋海岸と砂浜幅が狭い御前崎海岸について今後の対策を検討する

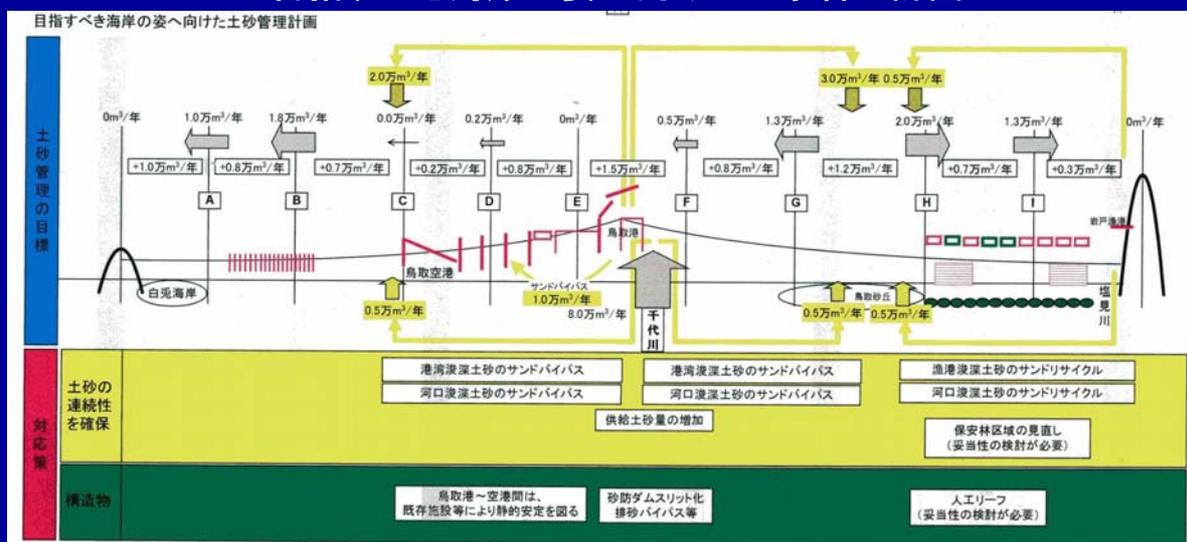
89

■ 今後の検討方針(案)

《検討対象範囲全域》

- 沿岸漂砂の移動量の不均衡を改善するための対策を、各地先海岸の対策の検討と併せて実施する

● 目指すべき海岸の姿へ向けた土砂管理計画



90

■遠州灘沿岸の海岸侵食対応の今後の展開

(1) 海岸の実態把握



- ・各海岸における海浜地形変化の確認
- ・現状の問題点の把握

(2) 原因分析と対応策の検討



- 課題箇所への対応策の検討
 - ・海岸侵食の要因やメカニズムの分析
 - ・海浜地形変化の将来予測
 - ・対策工法の検討
- 沿岸漂砂の移動量の不均衡の改善
 - ・土砂収支の算定
 - ・沿岸域における土砂管理方策の検討

(3) 流砂系での総合的な土砂管理システムの構築

- ・国(天竜川ダム再編事業)や愛知県との連携